

船橋特別支援学校

令和元年度の魅力ある取組

学校教育目標

『より元気に、豊かに、
主体的に生きる
児童の育成を図る』

めざす児童像

元気でたくましく生きる児童
主体的に学び、仲間とともに喜び合える児童
思いやりのある、豊かな心をもつ児童

「元気いっぱい 笑顔いっぱい やさしさいっぱい」

本校は、肢体不自由教育の専門性を生かし、一人一人を大切にしながら、子どもや地域の学校の先生方への支援を充実させることに力を入れて取り組んでいます。また、来年行われる東京オリンピック・パラリンピックを活用した教育、最新のICT（情報通信技術）を取り入れた授業を積極的に行い、指導に活かしています。

[学校のHPへ⇒](#) [県立特別支援学校一覧へ⇒](#)

電話	047-439-5811
学部	小学部
寄宿舎	寄宿舎はありません
障害種	肢体不自由
交通	東武野田線 馬込沢駅 (船橋駅から3つめ)下車 徒歩15分



オリンピック・パラリンピックを活用した教育の取組

体験会の実施

講師をお招きして、オリンピック・パラリンピック競技の体験会を行います。

トップアスリートとの交流会

オリンピック・パラリンピック競技で活躍している選手をお招きして交流会を行います。

近隣校との 交流・共同学習

近隣の学校と連携を取り、競技を体験したり、観戦したりします。

通級指導教室

通常の学級または、特別支援学級に在籍する肢体不自由、聴覚障害のある子どもたちを対象に通級指導教室を開設しています。

ICTの活用

タブレット型端末と入力装置を組み合わせ、教科学習や単元学習、学校行事など多くの場面で活用しています。その他にも、全方位カメラ、音声入力、WEB会議システムなど、場面や児童の実態に合わせて、ICTを授業に活用しています。